

専門教育科目

講義科目

授業科目名	人事労務管理論	科目コード	配当年次	単位
担当教員	平野 賢哉	HA60	1	2

科目の概要

21世紀に入り、人事労務管理をめぐる環境は大きく変化している。例えば、終身雇用制度の終焉、能力主義や成果主義の導入等である。しかし、人事労務管理が果たすべき基本的な役割は簡単には変わるものではない。

本科目では、企業活動が求める人材を確保、育成し、人材が意欲的に仕事に取り組める環境を整備する人事労務管理の基本的な役割について学ぶ。

科目の到達目標

- ①人事労務管理の機能や役割の概念を理解し、諸制度の特徴を歴史的背景を踏まえて説明することができる。
- ②学習した知識や理論を基に現実の問題を分析・考察でき、社会の動きと関連づけて人事労務管理の新たな課題を提示できる。

テキスト 『新しい人事労務管理』佐藤 博樹, 有斐閣, 2015年

テキストの読み方

- ①テキストには人事労務管理の諸制度について幅広く記述されており、それぞれについてその概要を捉えていく。
- ②その後、各制度間のつながりや関係などを考え、人事労務管理の全体像を捉える。

単位修得の方法

- ①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。
- または、
- ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。